

大雪時における雪氷対策訓練【土佐・徳島合同】

過去の雪害を教訓に大雪時や災害時に走行不能となった車両が路上に放置される事態や実際に通行止めを行う事態を想定し、高知県・徳島県の2県で連携しての道路交通の確保を目的とした「雪氷対策訓練」を実施しました。

◆訓練の概要

訓練日時：令和5年12月5日（火）10：00～12：00

訓練場所：道の駅 大歩危（徳島県三好市山城町上名1553-1）

参加者：約50名

徳島県西部総合県民局、高知県土木部、三好市、大豊町、三好警察署、
NEXCO西日本高知高速道路事務所、徳島河川国道事務所・土佐国道事務所、
道路維持工事受注者

マスコミ取材：3社

NHK徳島、池田ケーブルネットワーク、徳島新聞

◆訓練の内容

1. 放置車両の移動訓練
 2. 立ち往生車両の乗員保護訓練
 3. 雪氷対策車両の走行訓練
（合同雪氷対策出陣式）
- ※1.～3.の訓練と同時に
「モバイル端末での情報連絡訓練」を実施



この地図は、国土地理院の地理院地図に加筆したものである。



大雪時における雪氷対策訓練（土佐・徳島合同） 実施状況



放置車両の移動訓練



立ち往生車両への乗員保護訓練



雪氷対策車両の走行訓練



合同雪氷対策出陣式